

一般社団法人 福島県作業療法士会
平成29年度 第2回理事会抄録

日時：平成29年7月11日（火）18：00～20：40
場所：太田総合病院保養所 緑風苑会議室
出席者
理事：長谷川、柴田、木村、田口、佐藤、根田、
今川、松下、青木、富岡、岡本（佳）
監事：渡邊、岡本（宏）
支部長：半谷、鳥越、宗像、小平
部員：荒井、日下部

1. 会長挨拶

2. 定足数報告(総務部長)

出席者19名（理事12名中11名出席）

3. 三役の会議等出席動向

月日	内容	場所	出席者
4/22・23	第1回都道府県委員会(47委員会)	東京	長谷川
5/20	福島県リハビリテーション専門職団体協議会	郡山	長谷川
5/23	一般財団法人訪問リハ振興財団理事会	東京	長谷川
5/27	日本作業療法士協会代議員総会	東京	長谷川・柴田・岡本(宏)
6/24	第27回東北作業療法学会評議委員会	仙台	長谷川・木村・根田・田口
7/1・2	第2回都道府県委員会(47委員会)	東京	長谷川・柴田
7/6	自立支援型地域ケア会議トップセミナー	郡山	松下、柴田、長谷川
7/10	健康長寿いきいき県民フェスティバル 第2回実行委員会	福島	柴田
7/14	会津リハフェス	会津若松	長谷川
7/21	いわき明星大学健康医療科学部開設に関わるヒアリング	いわき	長谷川

4. 議題

【検討・決議事項】

1)定款の変更について(木村副会長)

①臨時総会の開催について

日時：11月26日(日)県学会終了後に15分程度行う
議題：定款変更

*理事会の開催：10月上旬～中旬 ⇒承認

②会費未納会員の資格喪失の要件について(別紙)

OT協会と同様の扱いとし、未納者の対応を統一したい。県士会定款第9条第3項、第10条第3項の変更。

⇒承認

③名誉会員の新設について

⇒次回検討

④付随する規定等の見直しについて

○「会員の入会に関する規則」「会費に関する規則」「休会に関する制度」

⇒次回検討

2)「費用弁償に関する規程」の見直しについて(別紙)(木村副会長)

第2条第3項、第3条第3項、第5条2、第6条(新規)、第7条、以降条数の変更。

⇒承認

3)福島県リハビリテーション専門職協議会への拠出金に対する補正予算について(木村副会長)

拠出金として事務局費に20,000円補正予算を組む

*PT士会：20,000円 ST士会：10,000円(各団体の会員数の規模を勘案して拠出)

*事務連絡郵送料等において必要な経費があるため

⇒委員会の予算より捻出することにする。

4)医療体験セミナー(2017年9月18日開催)実施運営に伴う費用に対する補正予算について(佐藤)

・事業部に100,000円の補正予算を組む

・県地域医療復興事業補助金申請予定で最終的には満額補助金で賄える予定

・事業部・広報部担当

(事業部企画、広報部は広報担当)

⇒・人員が不足するようなどときには郡山健康科学専門学校の学生にボランティアをお願いする。

・事業部6名、広報部2名で対応したい。

・中学生を対象に500名参加予定。

・食事自助具の使用体験を予定。

・交通費のみなので、補正はせずに県よりの補助金で賄う予定。

5)その他

・生涯教育部の県学会共催の件：富岡理事(別紙参照)

今年度より協会ガイドラインの変更があり、教育者共通研修が必須となり、県学会での振替が困難になった。OT協会に確認し、共催という形での実施は可能であるとの返事もらった。

学会参加を基本とし、研修参加者には別途1000円徴収し、共通研修のブースを一つ設けて実施したい

⇒時間的課題や事例発表者が少ないという課題もあり、今年度は一度生涯教育部のガイドラインに則った形で実施してみて、その後の結果を見て来年度以降の学会検討を考えることになった。今年度は単独開催で行う。

【報告事項】

1)第27回東北作業療法学会評議委員会報告について(長谷川会長)

・第28回東北作業療法学会日程：

平成30年6月23～24日、秋田市文化会館

学会長：石川隆志氏(秋田大学)

テーマ：作業療法の根拠と成果

～よりよい作業療法実践を目指して～

・第 29 回東北作業療法学会会長：松木信氏（山形県作業療法士会会長）日程・会場未定

・会費は会員一人当たり 500 円を維持

・会員数の報告は開催前年 12 月の会員数。+α は各士会判断で申請する。

・google ドライブの活用提案と東武トップツアーの紹介

・第 30 回は福島県士会主催予定

2) 健康長寿いきいき県民フェスティバルについて（柴田副会長） 7/10 実行委員会

・ 10/22(日)ビックパレット

・ 他団体とのイベントの重複がないように調整

・ 事業部・広報部当日運営（広報部企画、事業部がバックアップ）

・ 講演：三浦雄一郎さん

・ 広報活動：全 5 回福島民報新聞掲載。「運動」に関してリハビリ（三団体協議会）が担当

3) 平成 29 年度福島県地域医療介護総合確保基金事業補助金(介護人材確保対策事業)申請について(木村副会長)

①多様な人材層に対する介護人材に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業(研修派遣)

・ 補助金交付見込額 426,000 円 6/29 通知

・ 県主催大分県視察：根田理事、佐藤理事

・ モデル市町村事業主催他県等視察：

・ 別紙「地域ケア会議視察メンバー」7/8 現在

②認知症ケアに携わる人材の育成のための研修事業

・ 補助金交付見込額 1,335,000 円 6/29 通知

③【県リハ専門職団体協議会】

1)介護予防研修 2)地域ケア会議研修

4) 47 委員会について(7/1・2)（長谷川会長）

・ 新役員紹介・制度対策部・地域包括ケアシス

テム推進委員会・災害対策室・認知症の人的生活支援推進委員会・MTDLP 推進プロジェクト委員会

・ 国際部・モデル事業案内・運転と作業療法委員会

道交法が変わって認知症者に対する対応が必要。県警などとの連携が重要。OT 協会の協力者として当県士会としては医療保険部瀬上氏に対応していただく。

・平成 29 年度モデル事業経過報告

・平成 28 年度パイロット事業報告

・刑務所における作業療法・・・高齢者、認知症など様々な方がいて、専門知識を必要とされている。

5) リレーフォーライフ・ジャパン 2017 福島（柴田副会長）

・ 10/7・8 開会式 15:00～

・ とうほう・みんなのスタジアム

（県営あづま陸上競技場 福島市）

・今年度から ST も参加。

6) 各部・支部・委員会報告について

地域保健福祉部：自立支援に関して協会のスタンスはと会員より質問があった。自立支援型の地域ケア会議に協力。各所属長には OT が地域に行けるよう周知してほしい。協会・県士会としては全面的に支援する。

・認知症支援に関するアンケートについて（別紙）

配布や回収については検討。郵送する場合は補正をかける。

事業部：公開講座報告（別紙）

医療保険部：発達領域研修会（11/3）ミニ研修会（10/14）

自動車運転アンケートについて、返信をお願いしたい。

現在保障問題について調査中。OT 協会に問い合わせたいことがあれば医療保険部に連絡してほしい。

生涯教育部：研修会日程決定。（別紙）

会津・南会津支部：認知症カフェについて。第 1 回を実施した。24 名参加。参加者から色々な声をいただいたので今後反映していく。見学も随時受付中。

渡邊：11/23・24 日本精神科医学会平成 29 年度学術教育研修会作業療法士部門開催（ホテルハマツ）、参加協力、運営協力をお願いしたい。

介護保険部：訪問リハ研修会 12/16・17

7) その他

岡本（宏）：協会HPで長谷川会長がQ&A。

総務部：県士会名簿完成。今後各会員へお知らせ。

今年度、部員の変更がある場合は総務部へ申請書の提出してほしい。

5. その他

6. 副会長挨拶

以上